

エデンの東 (1955)

EAST OF EDEN

メディア	映画
ジャンル	青春 ドラマ
製作国	アメリカ
色彩	Color
時間	115分
初公開日	1955/10/14
公開情報	WB
映倫	PG12
	1972/03 [WB]
リバイバル	1973/12 [WB]
	1995/12 [ヘラルド]
	2005/11/03 [ワーナー]

【キャッチコピー】

永遠にきらめく青春の孤影！ 若きジミーの愛の詩！（リバイバル時）

永遠にきらめく 青春の孤影！ 若きジミーの愛の詩！

若きファンの圧倒的アンコールに 答え ニュープリントで今甦る！（リバイバル時）

【解説】

名匠カザンがシネマスコープをドラマ表現において見事に使いこなしたことや、J・ディーンのあるがままの“演技”、L・ローゼンマンによる忘れられない主題曲……。秀作の要素が嫌味なくらいに揃った、しかし、やるせない宿命に喘ぐ青春を描いて、これほどの達成はなかるう。原作は言わずと知れた旧約聖書のカインとアベルを下敷きにしたスタインベックの長篇で、映画はその一部を元にただけだが、小説のエッセンスが全て凝縮されている。温厚な兄だけが父に可愛がられ、冷たくされる自分の出生に疑問を持った、大農場を経営するトラスクー一家の問題児キヤルは、彼らを捨てて出奔した母（凄みのある名演J・V・フリート＝オスカー助演賞）の行方を突きとめ、予想に反する答えを聞く……。そして、涙なしには観られない結末も素晴らしい。兄の婚約者で次第にキヤルに魅かれてゆくエイブラに扮するJ・ハリスの母なる包容力も印象的だ。しかし、それにしてもジミー・ディーンである。

【クレジット】

監督	エリア・カザン	Elia Kazan	
製作	エリア・カザン	Elia Kazan	
原作	ジョン・スタインベック	John Steinbeck	
脚本	ポール・オズボーン	Paul Osborn	
撮影	テッド・マッコード	Ted McCord	
音楽	レナード・ローゼンマン	Leonard Rosenman	
出演	ジェームズ・ディーン	James Dean	キヤル・トラスク
	ジュリー・ハリス	Julie Harris	エイブラ
	レイモンド・マッセイ	Raymond Massey	アダム・トラスク
	リチャード・ダヴァロス	Richard Davalos	アーロン・トラスク
	ジョー・ヴァン・フリート	Jo Van Fleet	ケート
	ロイス・スミス	Lois Smith	アン
	アルバート・デッカー	Albert Dekker	ウィル・ハミルトン

